

■平成28年度水道事業決算

持続的・安定的な健全経営で

安全・安心な水をお届けします

経営課 ☎(63)7118

2億4033万円の純利益

9月市議会定例会で、平成28年度水道事業の決算が認定されました。平成28年度は、総収益17億744万円に対して、総費用14億6711万円、差し引き2億4033万円が純利益になりました。この利益は、今後の水道施設の整備や借入金金の返済に充てます。

■下水道使用料が4月1日から改定

下水道事業の適切な運営のために

経営課 ☎(88)9158

本市の下水道使用料は、早期接続・普及促進を図るため、供用開始以降、消費税相当額の改定のみで、変更していませんでした。現在の使用料収入は、人口減少や節水機器の普及などの影響で伸び悩んでいます。事務の効率化や、地方債をより低い金利のものに借り換えなどに取り組んできましたが、下水道事業全ての運営費を使用料でまかなえず、不足分を市税などで補

●使用料単価比較表 2か月分(税込)

| 区分 | 汚水量 | 改定後 | 現行 |
|--------------------------------|--------------------------------------|-----------|---------|
| 基本使用料 | 20m ³ まで | 3,067円20銭 | 2,592円 |
| 超過使用料 (1m ³ 当たり) | 21m ³ ~40m ³ | 159円84銭 | 135円 |
| | 41m ³ ~60m ³ | 167円40銭 | 140円40銭 |
| | 61m ³ ~100m ³ | 174円96銭 | 145円80銭 |
| | 101m ³ ~200m ³ | 183円60銭 | 151円20銭 |
| | 201m ³ 以上 | 192円24銭 | 156円60銭 |

計算例(2か月の汚水量が37m³のとき)

| 区分 | 計算式 | 使用料 |
|--------------------------|---------------------------|------------------|
| 基本使用料(20m ³) | | 3,067円20銭 |
| 超過使用量(17m ³) | 17m ³ ×159円84銭 | 2,717円28銭 |
| 合計 | | 5,784円(1円未満切り捨て) |

●表1 損益計算書

| 収益の部 | | 費用の部 | |
|---------|------------|-------|------------|
| 営業収益 | 15億 327万円 | 営業費用 | 13億6,071万円 |
| 給水収益 | 14億5,527万円 | 営業外費用 | 1億 640万円 |
| 受託工事収益 | 1,078万円 | | |
| その他営業収益 | 3,722万円 | 費用合計 | 14億6,711万円 |
| 営業外収益 | 2億 417万円 | 純利益 | 2億4,033万円 |
| 合計 | 17億 744万円 | 合計 | 17億 744万円 |

●表2 貸借対照表

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|--------|-------------|---------|-------------|
| 固定資産 | 165億1,435万円 | 固定負債 | 56億5,193万円 |
| 有形固定資産 | 165億 603万円 | 流動負債 | 12億9,311万円 |
| 無形固定資産 | 832万円 | 繰延収益 | 30億4,305万円 |
| 流動資産 | 26億4,675万円 | 負債合計 | 99億8,809万円 |
| 現金預金 | 17億 89万円 | 資本の部 | |
| 未収金 | 9億2,564万円 | 資本金 | 83億2,976万円 |
| 貯蔵品 | 2,013万円 | 剰余金 | 8億4,325万円 |
| 前払費用 | 9万円 | 資本剰余金 | 7,990万円 |
| | | 利益剰余金 | 7億6,335万円 |
| | | 資本合計 | 91億7,301万円 |
| 資産合計 | 191億6,110万円 | 負債・資本合計 | 191億6,110万円 |

水道事業は複式簿記で財務管理しています

損益計算書

1年間にどれだけ利益または損失が生じたかを表したものの(表1)。収益の部「給水収益」は、水道料金による収入で、水道事業の主な財源です。

貸借対照表

バランスシートとも呼ばれ、年度末の財政状態を示したものの(表2)。事業運営で得た財産の「資産」、事業運営のために必要とした借入金などの「負債」、事業運営における元手を意味する「資本」で構成さ

●表3 企業債残高の推移

| 年度 | 金額 |
|------|------------|
| 平成24 | 52億3,880万円 |
| 平成25 | 50億 272万円 |
| 平成26 | 49億7,381万円 |
| 平成27 | 51億2,974万円 |
| 平成28 | 54億4,802万円 |

企業債 浄水場の建設や配水管の布設など、水道施設整備のための長期借入金。平成28年度は、6億3730万円を新たに借り入れました。年度末の企業債残高は、54億4802万円です(表3)。

■平成29年度上半期の予算執行状況

市民満足度の更なる向上を目指して

企画財政課 ☎(88)9121

健全な財政を堅持します

9月30日現在での一般会計予算の執行状況は、予算額460億5519万円に対し、収入済み額が178億1169万円、収入率38.7%、支出済み額が136億8800万円、支出率29.7%となっています。各特別会計の執行状況は、左の表のとおりです。

●予算執行状況 (9月30日現在)

| 会計区分 | 予算額 | 収入済み額 | | 収入率 | |
|-------------------|-------------|-------------|--------|-------------|-------|
| | | 収入済み額 | 支出率 | 収入率 | 支出率 |
| 一般会計 | 460億5,519万円 | 178億1,169万円 | 38.7% | 136億8,800万円 | 29.7% |
| 須賀川駅前土地区画整理事業 | 1,475万円 | 0円 | 0.0% | 381万円 | 25.8% |
| 山寺土地区画整理事業 | 1億5,341万円 | 0円 | 0.0% | 147万円 | 1.0% |
| 市営墓地事業 | 4,892万円 | 1,629万円 | 33.3% | 2,278万円 | 46.6% |
| 下水道事業 | 24億2,047万円 | 2億1,585万円 | 8.9% | 7億5,018万円 | 31.0% |
| 農業集落排水事業 | 9億4,970万円 | 6,992万円 | 7.4% | 3億6,695万円 | 38.6% |
| 特定地域戸別合併処理浄化槽整備事業 | 660万円 | 203万円 | 30.8% | 215万円 | 32.6% |
| 特別会計 | 665万円 | 499万円 | 75.1% | 252万円 | 37.8% |
| 中宿財産区 | 665万円 | 659万円 | 194.6% | 83万円 | 24.4% |
| 小塩江財産区 | 339万円 | 979万円 | 48.5% | 633万円 | 31.4% |
| 西袋財産区 | 2,016万円 | 578万円 | 102.6% | 9万円 | 1.5% |
| 長沼財産区 | 563万円 | 37億8,172万円 | 40.1% | 41億1,507万円 | 43.6% |
| 国民健康保険 | 94億4,247万円 | 30億5,972万円 | 49.1% | 25億7,399万円 | 41.3% |
| 介護保険 | 62億3,567万円 | 1億9,533万円 | 28.9% | 2億 322万円 | 30.1% |
| 後期高齢者医療 | 6億7,519万円 | 31万円 | 0.4% | 2,553万円 | 29.2% |
| 勢至堂簡易水道事業 | 8,744万円 | | | | |

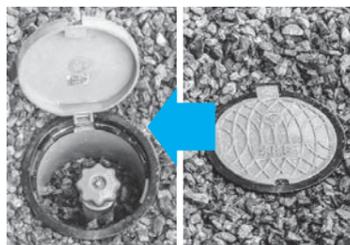
※金額には、前年度からの繰り越しなどを含みます。

水道管の凍結防止方法



水道管の凍結を防ぐ方法

▼立ち上がり管が露出している箇所には保温カバーや古毛布などを巻き、ビニールなどでカバーをしましょう。
▼冷え込むときや長期間不在になるときは、水抜栓(不凍栓)を操作して水道管の中の水を抜いておきましょう。
▼水道管に凍結防止用の電熱線が巻いてあるときは、コンセントが差し込んであることを確認しましょう。
水道管が凍結したら 凍結した箇所はタオルなどを掛け、その上からぬるま湯をゆっくり掛けます。熱湯を掛けたり直火を当てたりすると、器具や水道管を破損するおそれがあります。



不凍栓があるときは、蓋を開けて操作してください

水道管が破裂したら 水抜栓(不凍栓)を閉めて漏水を止め、破裂箇所には布やテープを巻くなどの応急処置をし、すぐに「市指定給水装置工事業者」に修理を依頼してください。業者が分からないときは、水道お客さまセンター ☎(72)8168 にお問い合わせください。
水道施設課 ☎(63)7131